



愛知長久手ロータリークラブ

2011~2012

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター

会長 丹羽司一 幹事 山田文明 会報 長江保明

Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局

TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



本日 第 446 回 例会 2012 年 2 月 21 日 (火 曜 日) 第 439 号

親睦夜間例会

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング>

於 : やまとなでしこ 藤が丘店

19:00~

前 回 第 445 例 会 2012 年 2 月 14 日 (火 曜 日) 記 録

<ロータリーソング> 「我らの生業」

総合司会 伊藤広治親睦活動委員長

<出席報告>

会員総数 22名 (免除会員2名)

出席者 15名 出席率 75%

前々回補正出席率 95.4%



鮎井

菜花の酢味噌和え

白身魚の甘酢庵

赤だし

フルーツ

<来訪者>

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 丹羽 司一 会長



皆さんこんにちは。まず事務局移転についての件のご報告ですが、先週例会終了後長久手市役所に行き副市長に面談を申込み、水野パスト会長とともにお会いしてきました。愛知長久手ロータリークラブも10年がたち地域的にも浸透度も高くなり、地域・社会奉仕活動にも向上心を持って活動していくためにも事務局移転についての再考・考慮をお願いしました。決定するまでは「まちづくりセンター」での現状維持を、お願い致しましたことをご報告いたします。もう1点は3月13日「トヨタ博物館」での例会を計画しております。貴重な機会でもありますので、ご家族の方、ご興味ある方、近隣クラブ方にもご出席いただければと考えております。詳細は後日ご案内いたしますのでよろしくお願いします。

おれおれ詐欺も再び増加傾向

息子や孫らを装って「事故を起こしてお金が必要」「借金返済のお金が必要だ」などと現金をだまし取る「おれおれ詐欺」。2004年に約1万5千件と過去最多を記録したことによる全国的な防止キャンペーンで、09年には約3千件にまで急減したが、その後は再び増加傾向にある。警察庁のまとめでは、昨年に確認されたのは約4600件。最増加の背景には新たな手口の横行がある。これまでの現金自動預け払い機(ATM)から振り込ませる手口では限度額の引き下げなどの対策が進んだため、「友人だ」などと偽って直接、被害者宅に受け取りに行く訪問型が目立ってきた。このため、被害額も膨れ上がり、3年ぶりに100億円を超えた。80歳代の女性が長男を装った男に電話で「筆筒預金は危ない」などと言われ、直後に訪れた預金保険機構の職員を名乗る男に4千万円をだまし取られたという事例も。被害者の約9割が60歳以上の高齢者で、約8割が女性だ。引き続き警戒を怠ることがないようにしたい。という事で会長挨拶とします。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

林 正俊親睦活動委員

- ・雨の中、ご出席ありがとうございます。佐藤委員長卓話よろしく願います。
- ・佐藤さんの卓話を楽しみにしています。
- ・佐藤さんの高尚な卓話しっかりと聞かせていただきます。
- ・本日は世界理解月間について卓話させていただきます。
- ・佐藤さん卓話よろしくお願いします。
- ・佐藤さん卓話よろしくお願いします。
- ・本日もよろしくお願いします。

丹羽 司一

山田 文明
伊藤 広治
佐藤 文昭
日野 典子
安田 茂樹

大島 昭夫

田中 信子

林 正俊
小谷 恒夫

- ・本日もよろしくお願いします。
“デートの日 何かもらえるプレゼント “チョコ”と遅れて英語でLate(チョコレイト)”

(敬称略)

<幹事報告>

山田 文明幹事

1) 役員・理事会報告

- ・次年度役員・理事について

2) ※ 2012-2013年度のための地区協議会が4月15日(日)ウェスティンナゴヤキャッスルにて開催されますので次年度役員・理事の方はご予約ください。詳細は後日ご案内いたします。

3) 3月13日(火) トヨタ博物館においての例会開催について・・・詳細は後日、ご案内をFAXいたします。

<卓話>

演題： 世界理解月間に寄せて

講師： RI第2760地区 国際奉仕委員会 委員長 佐藤 文昭さん

先週の10日前ぐらいから毎日のようにあちらこちらのロータリークラブで卓話をさせていただいています。今日が一番気楽にできるのではないかなと思います。今日は声もかすれておりますのでスクリーンだけに注目してください。今月2月は世界理解月間と定められています。1905年2月23日にポール・ハリスが、友人と最初に会合を持った日を記念して12月23日から始まる1週間を「世界理解と平和に週間」と定め、「ロータリーの国際理解と友情と平和への努力を強調しなければならない」とされています。国際奉仕には6つの重点目標が設けられています。①平和と紛争の予防／紛争解決、②疾病予防と治療、③水と衛生設備、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展。の中で一番考えなければならないのが貧困と飢餓の問題だと思います。なぜ貧困・飢餓が起こるのか。それを知ることによって何をしたらよいか分かるのではないかと思います。いま、世界の人口は70億1663万人(国連データ)です。世界の人口は1分で137人、1日で20万人、1年で700万人増えています。石油の枯渇が近づき、表土と森林が失われています。水と食料が不足しています。人の生活が太陽と地球からの恵みを越えようとしています。人口が80億を超えると食糧危機になるといわれています。国連のデータで見ますと、1日1ドル以下で生活している人が世界で12億人、2ドル以下で生活している人が30億人います。飢餓状態にあり、不安定な食糧供給に依存している人は8億4千万人です。読み書きができない成人8億4千万人、飲料水が利用できない人16億人、保険医療のサービスを受けられない人8億人、世界にはこうした困っている人がたくさんるわけです。このデータは、先進国と途上国の比較です。医者数は先進国では350人に一人の割合ですが、途上国では6万人に一人しかいません。妊婦死亡数は、先進国では10万人に一人ですが、途上国では450人も死んでいます。5歳未満の子供の死亡数が先進国では千人当たり9人、途上国では145人も亡くなっています。平均寿命は先進国では76歳、途上国では55歳です。貧困・飢餓の原因は何か。自然災害＝自沈・津波・洪水・早魃などがあります。農作物が被害を受け、人々は家や家財、仕事などの生活基盤を失っていきまうわけです。それから紛争です。それによって大勢の人が、家や農地を捨て他国の難民キャンプなどへ避難せざるを得なくなります。慢性的貧困もあります。農民が農業を行うための土地や水、種を確保するための資金がないため自足できず、貧困・飢餓から抜け出せない。子供に教育を受けさせられないため、貧困が連鎖するという構造です。ロータリアンとしてやるべきこと、できることは山ほどあります。RIは奉仕は均衡にやりましようと言っています。是非とも世界の状況を把握し、勉強して奉仕活動に役立てていただければと思います。



2月28日(火)	3月6日(火)	3月13日(火)	3月20日(火)
卓話: 会員卓話 担当: 伊藤広治さん	卓話: 新会員卓話 担当: 宮下智香子さん	トヨタ博物館 卓話: トヨタ博物館 館長 川本常敬様	法定休日